研 修 の ね ら い

全国自治体病院協議会薬剤部会では、会員病院の薬剤部長およびそれに準ずる薬剤師を対象に、2026 年 12 月 18 日（金）に薬剤管理研修会を開催いたします。本研修会は、自治体病院に勤務する薬剤師の資質向上を図り、医療の質的向上と地域住民が安全で安心できる医療の実現に寄与することを目的としています。

今年度のプログラムは、２題の報告、２題の講演およびシンポジウムで構成いたしました。
報告ではⅠ「経営状況と経営分析に関する調べ」、報告Ⅱでは「医薬品ベンチマーク分析システムについて」を報告いたします。

講演Ⅰでは、「病院薬剤師のための生成 AI 活用術について」（仮）をテーマに、佐藤弘康　先生（JA 北海道厚生連　網走厚生病院　薬剤科　薬局長代理）にご講演いただきます。薬剤業務における AI の導入・活用が進む中、生成 AI への理解を深めて日々の業務にどのように活用できるかを考えていきます。

講演Ⅱでは、「薬剤師がいかに病院経営に貢献するか」（仮）をテーマに、流石学　先生（株式会社メデュアクト　代表取締役）にご講演いただきます。病院薬剤師が活躍するフィールドを拡大するとともに、病院経営への貢献を可視化し、実践につなげるためのノウハウについて学びます。

シンポジウムでは、「卒後臨床研修の場を広げる」をテーマに、浅井浩之　先生（箕面市立病院　薬剤部長）、髙寺章代　先生（川西市立総合医療センター　薬剤科長）、櫻井和子　先生（静岡県立総合病院　薬剤部長）、鈴木寛　先生（やまうち薬局）に、それぞれのご施設における教育体制や施設間連携についてご発表いただきます。卒後臨床研修の充実と薬剤師のキャリア形成について議論をしていきます。

講演では質疑応答の時間を設けておりますので、ぜひ活発なご意見・ご質問をお願いします。この研修会にご出席いただき、それぞれの病院における新たな業務展開に少しでも役立てば幸いです。多数の皆様のご参加をお待ちしております。

薬剤部会　部会長
神戸市立医療センター中央市民病院
薬剤部長　　室井　延之